

講義名	日本語 A（読む）			授業形態	
担当教員	石橋 明子	開講期・曜日・時限	後期 金曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
				ナンバリング・コード	JPN120
主題と概要					
毎回、日本文学・評論・自然科学と多分野に関する記事を紹介します。読解を通して自ら考え、発信する力の育成、日本語能力の向上を目指します。ワークシートを用いたディスカッションも行います。					
到達目標					
読むことで、日本語の文型や語彙を習得し、文の構造を学びます。また、読みながらディスカッションや課題を通し、口頭表現力も鍛えます。そして、すべての授業を通し、日本語への問題意識や知的好奇心を高めます。					
提出課題					
ワークシート、宿題など、授業中に指示します。オリエンテーションで詳しく説明します。					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
小テストの場合は、採点した後返却し、その解説を行う。レポートの場合は、学生からの要望により、講評による説明に応じます。					
評価の基準					
授業への積極性・参加度（20％） 授業課題の提出（20％） 中間課題（30％） 期末課題（30％） 授業内でワークシート、宿題を渡しますので欠席すると受け取れません。					
履修にあたっての注意・助言他					
出欠は毎回とし、全授業回数の1/3以上欠席した場合は、試験を受けることができない。 遅刻3回で1回欠席とする。 15分以上の遅刻は、欠席とみなします。 真面目かつ積極的な授業参加を望む。					
教科書					
.使用しない。					
参考図書					
.上級日本語教材 日本がわかる、日本語がわかる ベストセラーの書評エッセイ		田中祐輔・川端祐一郎・肖輝・張玥	凡人社	2750	9784893589552
.中上級学習者向け日本語教材 日本文化を読む。		西原純子・吉田道子・桑原卓男	アルク	2640	9784757422315

その他		
授業中に、プリント資料を配布します。		
授業計画		
○毎回、授業内でグループワーク・ディスカッションを行います。 ○毎回、授業内で配布するワークシートをしてください。予習：要点をまとめ、復習：語彙・文法等 第1回：オリエンテーション／短編 予習内容：シラバスの熟読(90分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(150分) 第2回：短編 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第3回：短編 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第4回：中文 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第5回：中文 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第6回：中文 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第7回：中間課題 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第8回：長文 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第9回：長文 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第10回：長文 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第11回：エッセイ 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第12回：エッセイ 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第13回：日本文学 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめること(120分) 第14回：日本文学 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分)		
授業形態（アクティブ・ラーニング）		
☐ ア：PBL（課題解決型学習）	☐	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
☐ ウ：ディスカッション、ディベート	☐	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連		
この科目を受講することで、仲間と協同して、物事を成し遂げることができるようになり、人と円滑なコミュニケーションをとることができるようになります。日本文化を学ぶことで創造力（新しい視点と豊かな発想）を持った人材となり、必要な日本語能力を身に付け、活用することができるようになります。知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材の育成につながります。		
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述		
日本文化をテーマとした問いに対し、話し合い応える機会を設けます。そして、自ら考える力や発信する力を身につけます。		
実務経験の有無及び活用		
備考		